

教科に関する調査の結果

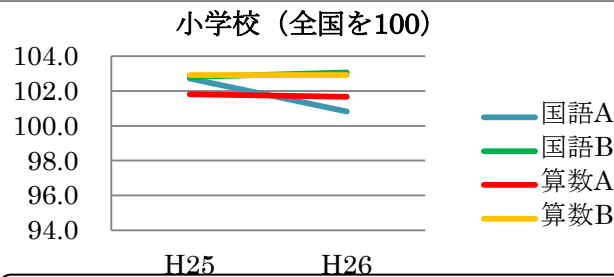
今年度の正答率 (%) と全国比

	小学校			長野市 (全国比)	中学校			長野市 (全国比)	
	長野市	長野県	全国		長野市	長野県	全国		
国語 A	73.5	72.6	72.9	100.8	国語 A	79.1	79.7	79.4	99.6
国語 B	57.2	57.0	55.5	103.1	国語 B	48.7	49.4	51.0	95.5
算数 A	79.4	79.1	78.1	101.7	数学 A	66.3	67.2	67.4	98.4
算数 B	59.9	59.0	58.2	102.9	数学 B	57.1	58.1	59.8	95.5
合計	270.0	267.6	264.7	102.0	合計	251.2	254.4	257.6	97.5

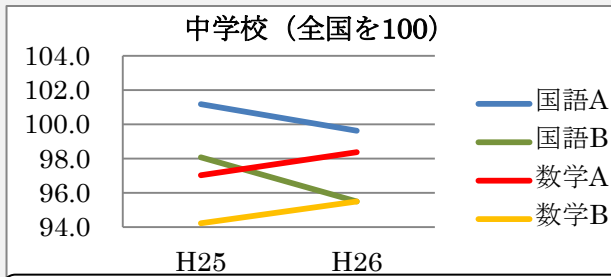
・小学校は、全調査で全国平均を上回りました。
 ・国語・数学ともにB問題（活用）が大きく上回りました。

・中学校は、全調査で全国平均を下回りました。
 ・国語・数学ともにB問題（活用）に課題が見られました。

平均正答率の全国比の推移

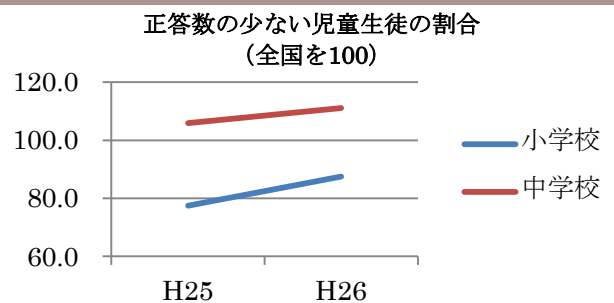


・小学校は、昨年度と大きな変化はありませんが、国語Aは、やや下降傾向が見られます。

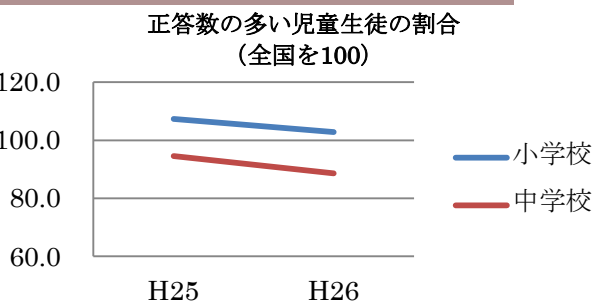


・中学校の数学では、上向き傾向ですが、国語は、下降傾向が見られます。

正答数の少ない(正答率40%以下)児童生徒の割合と多い(正答率80%以上)割合の推移



小学生の割合は、全国平均より低く、増加傾向を示しました。中学生の割合は、全国と比べて高い傾向が見られます。



小学生の割合は、全国平均より高く、減少傾向を示しました。中学生の割合は、全国と比べて低い傾向が見られます。

質問紙調査の結果 (抜粋)

質問項目	小学校	中学校
将来の夢や目標を持っていますか。	99.5	99.7
国語や算数(数学)の授業で学習したことは将来社会に出たとき役立つと思いますか。	99.5	96.9
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	100.1	99.7
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	125.6	99.5
学校のきまり(規則)を守っていますか。	99.1	99.0
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	101.7	100.0
家で、学校の宿題をしていますか。	98.9	99.4

「学ぶ意欲・態度を大切にすることがあります」
 左は全国の数値を100としたときの長野市の「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した子どもの割合です。意欲・態度面は、学力調査の正答率と相関関係があることもわかってきました。

長野市の学力観

長野市教育大綱 ~明日を拓く深く豊かな人間性の実現~

○学力の定義

	A学力	B学力	C学力
要素	知識・技能	活用 思考力・判断力・表現力	意欲・態度 【長野市が大切にしたい資質・能力】
測定方法	○全国学力・学習状況調査のA問題 ○標準学力検査(NRT)	○全国学力・学習状況調査のB問題 ○活用問題調査	○全国学力・学習状況調査の質問紙調査

- 視野の広い思いやりの心を育みます
- 長野市(郷土)への誇りを育みます
- 伸びる力を伸ばします
- 希望・夢・志を育みます

A学力=葉

B学力=幹

C学力=根

実践力
自律力
未来力
絆力

学力のイメージ図
 (参考:志水宏吉「学力を育てる」)

○C学力 = 長野市が大切にしたい主な資質・能力+α

未来力	将来の夢や目標と見通しを持ち、努力を継続できる力
自律力	規範意識を持ち、自己をコントロールする力
絆力	他者を尊重し、積極的に人間関係を築こうとする力
実践力	獲得した知識・技能及び思考力・判断力・表現力を駆使して、粘り強く課題に対応し、行動する力
+α	(各学校が定義する力)

課題

育むこと
 一 中学生の「基礎的な知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力」を高めること
 二 正答率が少ない中学生の、基礎的な知識・技能を定着させること
 三 獲得した知識・技能・思考力・判断力・表現力を駆使して、粘り強く課題に対応し、行動する力を育むこと

学力向上「しなのきプラン29」の策定

別	全国学力・学習状況調査における課題	⇒	目標
A	(中学生) 正答率40%以下の生徒の割合の減少	⇒	全国比100を下回る
B	(中学生) 「活用力」(B問題)の向上	⇒	全国比100を上回る
C	(小中学生) 「実践力」の向上	⇒	全国比100を上回る

本プランは、平成27年4月から29年度までの3年間で、29の事業を実施していく予定です。

主な対応	重点的な取組	プラン29の位置づけ
◆ 教員の授業力向上と日常の授業改善		
ABC	① 「しなのき授業スタンダード」の普及	学びを導く教員の力量向上
ABC	② 学校における「OJT型授業研究」の推進(指導主事学校訪問、研修の見直し)	学びを導く教員の力量向上
BC	③ 「課題探究型学習」の充実(キャリア教育、総合的な学習の時間を中心に)	学びの質や広がり保障
◆ 児童生徒の基本的な生活習慣の確立と家庭学習の改善		
A	④ 知識・技能の確実な定着のための「家庭学習」の充実(授業と家庭学習のリンク)	学びを支える家庭地域との連携
A	⑤ 部活動、帰宅後の生活(ネット、TV、ゲーム等)の「生活リズム」の見直し	学びを支える家庭地域との連携
A	⑥ 「地域における学習支援」の仕組の構築(コミュニティスクール事業の推進)	学びを支える家庭地域との連携
◆ 児童生徒の学びを繋ぐ「幼保小中高」の円滑な接続＝「長野市モデル」		
ABC	⑦ 幼保小：こども未来部との連携による「アプローチ・スタートカリキュラム」策定	学びを繋ぐ学校種間連携
ABC	⑧ 小中：「地域発活力ある学校づくり推進事業」(中学校区で取り組む学力向上)	学びを繋ぐ学校種間連携
ABC	⑨ 中高：「長野市立長野高等学校中高一貫教育」(準備室設置・基本計画策定)	学びを繋ぐ学校種間連携